

# 2018 AUTOBACS SUPER GT Round 7 SUPER GT in KYUSHU 300km

2018年10月20日(土)~10月21日(日)

## 決勝 レポート

65 Laps



場所:オートポリス (大分県) 1周 4.674 km

天候:晴れ / コース:ドライ / 気温:18℃ / 路温:34℃ / 観客動員数:20,380人

## 結果15位で終える

2018年 SUPER GT 第7戦の決勝がオートポリス(大分県)で行われた。昨日同じく晴れの1日となった。

10月21日(日)

<決勝 65LAPS / 14:00~>

山内英輝がスタートを受け持つ。山内は素晴らしいスタートを決め、ポジションをキープしたままレースは始まる。3位の前車#5マツハをパスしようと果敢にアタックするが、なかなか抜くことが出来ないまま17周目に他車のスピンによりセーフティーカーが導入される。23周目にレースは再開されたが、後続とのマージンは無くなってしまった。26周目にピットイン、4輪交換と給油



www.rdsport.net

を済ませ井口卓人を送り出す。井口は実質10位でコースに戻り懸命に追い上げるが、後半はタイヤにピックアップが付き、思うようにタイムを上げることが出来ず、結果15位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#1 KeePer TOM'S LC 500が、GT300クラスは#96 K-tunes RC F GT3が制した。



#### ■本島監督 コメント



ドライバーもスタッフも頑張ってくれましたが、土曜日の午前中の練習走行がトラブルで全く走れなかった事が悔やまれますし、応援して下さったファンの皆様に全く応えられなかった事が残念です。次戦、最終戦もてぎでは表彰台を目指し頑張ります。応援よろしく願います。

#### ■井口 卓人 コメント



本当に厳しいレースとなってしまいました。自分たちが持ち込んだタイヤは、気温的には問題がなく実績もあるタイヤでしたが、レース中のピックアップ(タイヤカスを拾う症状)に悩まされ、その症状が出てしまうと一気にグリップを失い、タイムも大きく落ちてしまいました。トラブルにより練習走行を1周も走れずに、何も確認が出来なかったのが痛かったです。セーフティカーが出てしまい、レースの展開にも恵まれませんでした。井口卓人ファンシートも出来て、ファンの皆さんの前でカッコいい走りをお見せしたかったです。本当に悔しいレースウィークになってしまいました。泣いても笑っても、次戦のもてぎが今シーズン最後なので、良い準備をしたいと思います。

#### ■山内 英輝 コメント



前回のレースで優勝し、その後のレースはとても大切だと意気込んで来たのですが、歯車が噛み合いませんでした。スタートを担当して、うまく後ろを離していける展開でしたが、セーフティカーが導入され僕たちにとって良くない流れとなり、ポイントも取れずに終わってしまいました。次は最終戦。しっかり自分たちのレースをして、良い内容、結果で終われるように頑張りたいと思います。応援よろしく願います。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、  
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2018/sgt/report/>もご覧ください

2018年10月21日  
SUBARU BRZ  
アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net